

WG名	⑧BPR（RPA）推進WG
項 目	内 容
①実現したい未来	令和5年度末までに、全所属が自主的・自律的にBPRできる環境の構築
②背景・現状	<ul style="list-style-type: none">・将来的に、職員数の半減など経営資源の大幅な制約が見込まれるため、職員が担う業務を住民への直接的なサービス提供や企画立案業務に特化していくことが不可欠。・そのためには、業務プロセス全体のあるべき姿を検討し、常に更新し続けることが重要。
③課題	<ul style="list-style-type: none">・職員の意識改革・最適なツールの選択
④原因	<ul style="list-style-type: none">・行政特有の前例踏襲文化・BPRを行う時間的余裕がない・ツールの理解不足（RPA、AI-OCR、電子申請等）
⑤解決策	<ul style="list-style-type: none">・BPRの価値基準や実施ルールの策定（業務マニュアルや引継ぎ資料を付せんで作成等）・PDCAサイクルの実行（各所属の年間BPR計画の作成→BPR実践→報告→翌年にフィードバック）・ツール選択の判断基準の図式化・利用可能なツールを具体的に提示
⑥得られる効果（予測）	<ul style="list-style-type: none">・業務プロセスの可視化・バックヤードの効率化
⑦R3年度取り組み	<ul style="list-style-type: none">・WG対象所属におけるBPRの実践と課題の洗出し・課題をグループ化し、各グループ（①BPRの実施・周知、②紙データの取扱い、③データのチェック・整理、④庁内横断的なRPA作成）で解決策を検討
⑧今後の展開 （スケジュール）	<p>【R4年度】①新たな課題の洗出し ②グループ活動の継続（WG対象所属を先行モデルとして取組状況を庁内に発信。先行モデルをベースにフレームワークを作成。）</p> <p>【R5年度】フレームワークを庁内に展開</p>

BPRの実践（例①）



学校教育課【臨時職員報酬支給事務】

BPR後

①他の関連
の仕事

募集、任用

予算要求

臨時職員
給与支払
証明書

雇用証明書
給与支払証明書

給与支払証明書
システム出力で
おこなう

BPRの実践（例②）

長寿包括ケア課【ひとり暮らし高齢者調査】

BPR前



BPR後

Excelへの入力作業を AI OCRによる読取へ移行 読み取ったデータデータを システムへそのまま 取り込めるよう改善

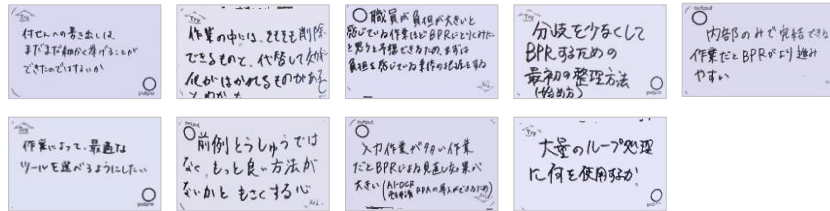
Excel関数を活用して データの突合作業や チェック作業を効率化

ひとり暮らし高齢者システム 自体の廃止を含め検討中

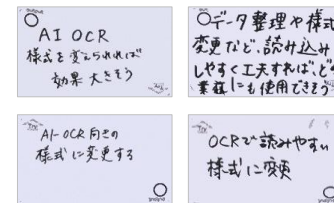
課題・解決アイデアの共有③

①BPR全般

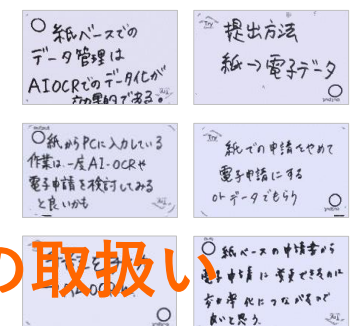
BPR全般



AI-OCR

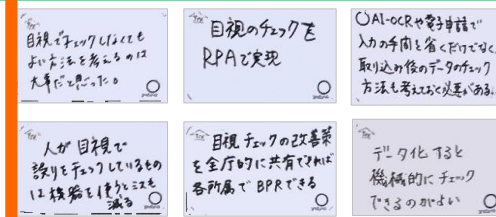


紙データの取扱い

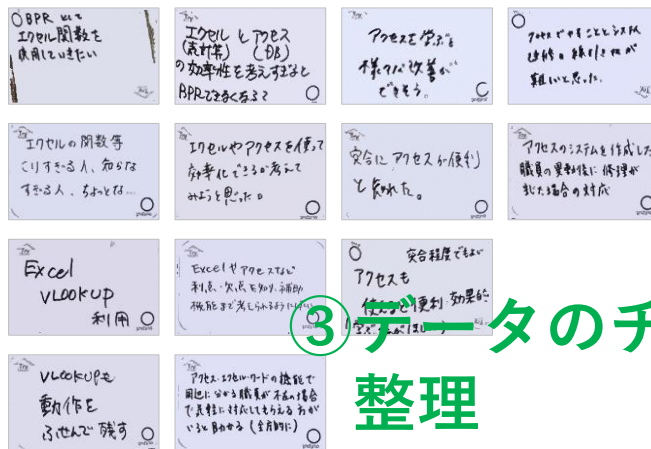


②紙データの取扱い

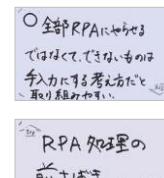
チェック方法



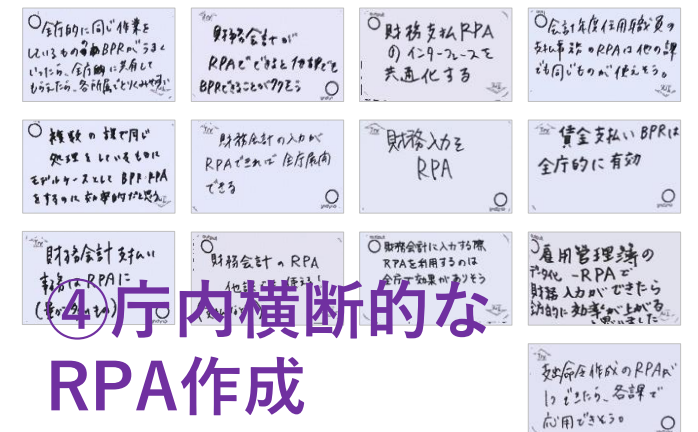
データの加工方法



RPA主一般



庁内横断的なRPA作成



【R3後半】WG取組内容

課題解決グループ区分		主な検討内容
①BPRの実施・周知		誰でもBPRできる方法、 庁内に広める方法の検討
ツール	②紙データの取扱い	AI-OCR、電子申請などによる 紙データの電子化の検討
	③データのチェック・整理	Excel、Accessなどによる データチェック、加工方法の検討
	④庁内横断的なRPAの作成	全庁展開できるRPAの作成

【グループ③】 データのチェック、整理

グループの方針

エ7セルなら
自由にカ0エ0る
システムほど2ない

Accessは使用せず、
Excel関数を使用して
モデルケースを作成する。

データの突合

データのチェック

AI-OCRから
のデータ整理

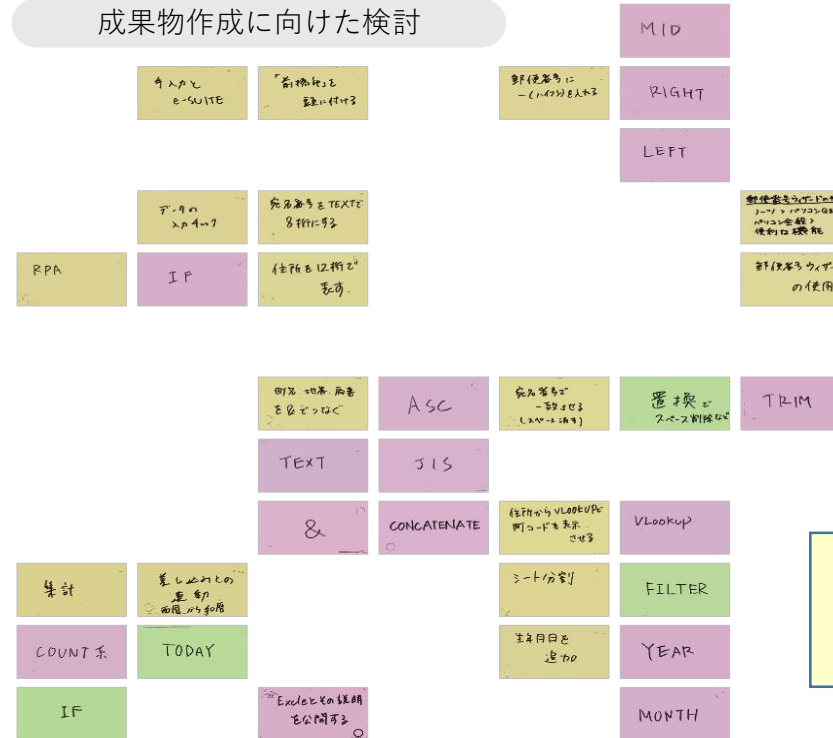
RPAで行ける
ためのデータ整理

同じ文字を何度も
入力していませんか？

他のシートからのコピペを
繰り返していませんか？

日付の表示で苦労した
経験はありませんか？

成果物作成に向けた検討

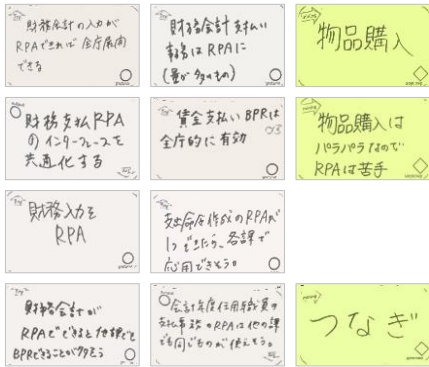


Excel活用マニュアル
の作成を決定！

こんな悩みを解決し、行政の実務に即したExcelの活用ができるようにします！

【グループ④】 全庁横断的なRPA作成

財務会計RPAの検討



各課の具体例（報酬支払）



今後の方針



報酬支払RPA の作成を 決定！

**臨時職員や委員会の委員など、各課で行っている報酬支払業務について、
支出負担行為兼支出命令をRPA（ロボット）で作成できるようになります！**